

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、厚生労働省が提供する匿名レセプト情報、匿名特定健診情報を利用した後方視的研究を実施しております。

この研究の内容を詳しく知りたい方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】 関節リウマチ患者における帯状疱疹発症に影響するリスク要因解明に関する医療情報データベースを用いた症例対照研究

【研究機関】 愛媛大学大学院医学系研究科 疫学・予防医学

【研究責任者】 三宅 吉博（疫学・予防医学）

【研究の目的】

厚生労働省が保有する NDB(ナショナルデータベース)のレセプト、特定健診のデータから慢性関節リウマチ患者のデータを抽出し、高血圧、脂質異常症、糖尿病と帯状疱疹発症リスクとの関連について解析します。世界でも最大規模級の医療情報データベースを用いることで統計パワーを高め、発症頻度の少ない合併症のリスク要因について解析を行います。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）2013 年 4 月から 2021 年 3 月にかけて慢性関節リウマチと診断された患者さん

（利用する情報）慢性関節リウマチ、帯状疱疹、高血圧、脂質異常症、糖尿病に関わる処方歴、（特定健診のデータもある方は）BMI、血圧等の健診データ等、慢性関節リウマチ患者さんにおいて帯状疱疹のリスク要因、予後要因と考えられる変数及び交絡因子と考えられる変数

【研究について】

この研究は、愛媛大学の「アジアでトップクラスの拠点形成：疫学研究ユニット」の活動の一環として実施しております。

<https://www.ehime-u.ac.jp/wp-content/uploads/2016/04/Epidemiology.pdf>

【個人情報の取り扱い】

厚生労働省が提供するデータには、個人をただちに識別特定できる情報は含まれていません。データは愛媛大学で厳重に保管・管理いたします。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、**【お問い合わせ先】**までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

愛媛大学大学院医学系研究科 疫学・予防医学 三宅 吉博
791-0295 愛媛県東温市志津川
Tel: 089-960-5283